

会 議 録

令和4年度第11回宮古島市教育委員会（定例会）		
日 時	令和5年2月24日（金） 開会：午後2時4分 閉会：午後4時	
場 所	宮古島市役所 3階 会議室①	
出席 委員名	教育長 大城 裕子 教育長職務代理者 中尾 忠篤 教育委員 下地 一美 教育委員 前泊 直子 教育委員 平良 智枝子	
事務局員	(教 育 部) 部長：砂川 勤 (生涯学習部) 部長：友利 克 (教育総務課) 次長兼課長：松堂 英彦 課長補佐：古謝 勝広 総務係長：米田 美香	
説明員	(共 同 調 理 場) 場長：福里 匡 (学 校 教 育 課) 課長：与那覇 周作 指導主事：古堅 秀樹 主事：仲間 あゆみ (教 育 研 究 所) 指導主事：砂川 睦紀 (生涯学習振興課) 課長：梶原 健次	
議案等	件 名	結 果
	会議録署名委員の指名について	
承認事項	会議録の承認について（令和4年度第10回教育委員会（定例会））	承認
承認事項	会議録の承認について（令和4年度第1回教育委員会（臨時会））	承認
報 告	教育長報告	承認
議案第41号	宮古島市立学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について	可 決
議案第42号	学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	可 決
議案第43号	宮古島市教育委員会会計年度任用職員に関する規程の一部改正について	可 決
議案第44号	宮古島市立適応指導教室設置要綱の廃止について	可 決
議案第45号	宮古島市立適応指導教室設置規則の全部改正について	可 決
議案第46号	宮古島市未来創造センター長の任用について	可 決
そ の 他	部活動の地域移行について	
そ の 他	令和5年度宮古島市一般会計予算（教育委員会）当初予算要求について	
そ の 他	令和4年度宮古島市一般会計補正予算第8号（教育委員会）予算要求について	

会 議 録

大城教育長	<p>これより令和4年度第11回教育委員会（定例会）を開催します。 本日は、全員出席です。</p> <p>それでは、日程第1「会議録署名委員の指名について」です。本日の会議録署名委員に、前泊直子委員を指名します。よろしくお願いします。</p>
大城教育長 教育部 砂川部長	<p>次に日程第2及び日程第3「会議録の承認」です。 令和4年度第10回定例会及び第11回臨時会の教育委員会会議録です。 しばらく時間をおきますので確認をお願いします。</p> <p>ご意見、質疑等あればお願いいたします。</p> <p>第10回定例会の会議録について、日付が令和4年となっておりますので、令和5年に訂正をお願い致します。</p> <p style="text-align: center;">（ 質疑なし ）</p> <p>質疑等ございませんか。</p> <p>それでは、第10回定例会会議録の日時の修正をした上で、可決としてよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（ 異議なし ）</p> <p>続きまして第11回臨時会の会議録については承認としてよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（ 異議無し ）</p> <p>日程第2、日程第3の「会議録の承認」については、承認とします。</p>
大城教育長 教育総務課 松堂課長	<p>次に日程第4「教育長報告」です。 事務局から説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">（ 資料を読み上げて説明 ）</p>
大城教育長	<p>説明が終わりました。ご意見、ご質問を伺う前に、先程の日程第2の会議録の承認の中において、第10回定例会の会議録を可決と申しましたが承認の誤りですので、修正させていただきます。</p>

<p>平良委員</p> <p>教育総務課 松堂課長</p> <p>平良委員</p> <p>大城教育長</p> <p>生涯学習部 友利部長</p> <p>大城教育長</p>	<p>教育長報告について質疑等あればお願いします。</p> <p>先日行われました宮古島市の教育を語る市民大会において、優秀生徒表彰で高校の部の応募はあったのでしょうか。</p> <p>高等学校の方に募集をかけましたが応募がなく、該当者なしとなったところ です。</p> <p>市の行事に関する意識が、県立学校は弱いような感じもするので、毎月県立学校長会が開かれますので、その席で事前に担当者から説明をしていただければ意識も変わると思いますので、是非お願いしたいと思 います。</p> <p>検討していきたいと思 います。 (文化ホール視察・みゃーく食材の日について補足説明)</p> <p>(文化ホールについて補足説明)</p> <p>他に質疑等ございませんか。 質疑ないようですので教育長報告について承認とします。</p>
<p>大城教育長</p> <p>共同調理場 福里場長</p> <p>大城教育長</p> <p>前泊委員</p> <p>共同調理場 福里場長</p> <p>前泊委員</p>	<p>次に日程第5「議案第41号 宮古島市立学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について」を議題とします。 それでは、説明をお願いします。</p> <p>議案第41号についてご説明いたします。 (資料に基づき説明)</p> <p>説明が終わりました。お手元の資料を確認し、質疑等があればお願いします。</p> <p>任期が2年間ということですが、3月に退職なさる校長先生が2人入っているのが気になります。</p> <p>退職後は、その在任期間を後任の校長先生がという事になります。</p> <p>去年の11月に同じ議案が提案されて、12月の定例会に私は初めて参加し</p>

<p>共同調理場 福里場長</p> <p>前泊委員</p> <p>共同調理場 福里場長</p> <p>前泊委員</p> <p>大城教育長</p>	<p>たのですが、会議録の承認の時に情報提供という事で、県の学校給食研究協議会の宮古島代表になっている南小学校の校長先生も、運営協議会に含めて欲しいと申し上げたんですね。会議録での情報提供でしたので、場長さんに伝わらず南小は入っていないと思われませんが、南小学校の校長先生も、可能であれば入れてくれるとありがたいと仰っていました。私の印象では、学校長やPTA会長など、そのまま名前だけ変わっているような気もしますが、選定にあたり気をつけている事などあるのかお聞かせ願えますか。</p> <p>特にそういうものはありません。前回同様のかたちになります。</p> <p>委員は15人とありますし、可能であれば是非検討いただけたらありがたいなと思います。</p> <p>13名の方には承諾いただいているのですが、意見をいただきましたので、規則の中で委員は15名以内とありますので、南小の校長先生を追加をして14名という事にしたいと思います。よろしいですか。</p> <p>入れてもらえると助かると話していましたので、その方がよろしいかと思えます。</p> <p>それでは宮古島市立学校給食共同調理場運営委員会の委員として、新たに南小学校の校長天久康校長を追加するという事でよろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>他にご意見、ご質問ありましたらお願いいたします。</p> <p>質疑等なければ、可決してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、「議案第41号 宮古島市立学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について」は、南小学校の天久康校長を追加して可決とします。</p>
<p>大城教育長</p>	<p>次に日程第6「議案第42号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」を議題とします。</p> <p>それでは、説明をお願いします。</p>

<p>学校教育課 仲間主事</p>	<p>議案第42号についてご説明いたします。 (資料に基づき説明)</p>
<p>大城教育長</p>	<p>説明が終わりました。お手元の資料を確認し、質疑等があればお願いします。</p>
<p>平良委員</p>	<p>この原案が出来上がってくるまでの流れを少しお伺いしたい。</p>
<p>学校教育課 仲間主事</p>	<p>令和5年1月4日に宮古地区医師会、薬剤師会、歯科医師会へ今年度の配置状況と各学校の児童生徒数などの資料を添付して学校医等の配置依頼文書を送付しております。それに対しましての回答をこちらに提案していくという流れになります。</p>
<p>大城教育長</p>	<p>他にご意見ご質問などはございますか。 質疑等なければ、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。 (異議なし)</p>
<p>大城教育長</p>	<p>それでは、「議案第42号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について」は、原案のとおり可決とします。</p>
<p>大城教育長</p>	<p>次に日程第7「議案第43号 宮古島市教育委員会会計年度任用職員に関する規程の一部改正について」を議題とします。 それでは、説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課 古堅指導主事</p>	<p>議案第43号についてご説明いたします。 (資料に基づき説明)</p>
<p>大城教育長</p>	<p>説明が終わりました。お手元の資料を確認し、質疑等があればお願いします。</p>
<p>平良委員</p>	<p>職務内容の変更があるのでしょうか。</p>
<p>学校教育課 古堅指導主事</p>	<p>今まではこの問題を抱えるという表記で生徒指導上の問題というようなイメージが強いですので、不登校や学習不振の子ども達が増えてきていて、それも広くカバーしたいなと思ひまして課題というふうに捉えて、そういう名称に変更したいと思ひます。</p>

<p>前泊委員 学校教育課 古堅指導主事</p>	<p>今宮古島市に何人いますか。</p> <p>6名の定員に対して5名の配置で、1名足りない状況です。次年度は名称も変えますが、3名増員して9名で要望があった学校に配置できるような体制でいきたいです。</p>
<p>前泊委員 学校教育課 古堅指導主事</p>	<p>これは学校側から要望ですか。</p> <p>そうですね。数に限りがあるので要望のあった学校を審査しまして、数が多いとか課題が大きい学校を選定して配置します。</p>
<p>前泊委員 学校教育課 古堅指導主事</p>	<p>時間なんですけど、学校は大体小学校でも4時頃に授業がおわります。学習支援も含めて4時までとしているのは、労働関係条文があるのか、学校としてはあと少し居てくれたらありがたいのかなと思うところもあるんですけども、何か意図がありますか。</p> <p>会計年度職員の勤務時間がありまして、9時開始よりは学校のスタート時間8時15分から支援員さんは居た方がいいという事で、スタートを8時15分にして、勤務時間に合わせて4時までという事になります。4時までだと6校時も終わっているという事でカバーをしているところです。</p>
<p>大城教育長</p>	<p>他にご質問などございますか。</p> <p>質疑等なければ、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、「議案第43号 宮古島市教育委員会会計年度任用職員に関する規程の一部改正について」は、原案のとおり可決とします。</p>
<p>大城教育長 教育研究所 砂川指導主事</p>	<p>次に日程第8「議案第44号 宮古島市立適応指導教室設置要綱の廃止について」及び日程第9「議案第45号 宮古島市立適応指導教室設置規則の全部改正について」の2件については関連する議案となりますので併せて審議したいと思います。</p> <p>それでは、説明をお願いします。</p> <p>議案第44号及び45号についてご説明いたします。</p>

	(資料に基づき説明)
大城教育長	説明が終わりました。お手元の資料を確認し、質疑等があればお願いします。
平良委員	この規則は平成17年10月1日にできて、令和2年3月13日に改正されています。そして今回の改正なんですが、一連の流れ、附則みたいなものが必要じゃないですか。
教育部 砂川部長	今回の公布日を附則で明記します。公布後は右上の方にこれまでの経緯の日付が明記されます。
前泊委員	入室を希望する児童生徒の保護者は、学校を通して申請書を出すのではなくて、研究所の所長さん宛に提出になりますか。
教育研究所 砂川指導主事	様式では所長宛になっていますが、学校を経由して提出していただく事になっています。申請の流れを適応指導教室のパンフレットとして、小学校、保護者が見てわかりやすいように整理をして出したいと思います。
前泊委員 教育研究所 砂川指導主事	現在まで教室には何人いますか。 現在は5人ですが、常に来ている子は3名ぐらいです。体験入室で、1人体験をしている途中です。
前泊委員	不登校が増えていると聞いていて、相談室にも今5人くらいいますよね。私も現場にいる時に、勧めても行かなかったり、またそこに行っても学校へ繋がらないというのも沢山経験したので、不登校解消に繋がればいいなと願っています。
教育研究所 砂川指導主事	申請されて、所長の方でここにふさわしくないと決定をした事がありますか。希望すれば通えるというような感じですか。 希望があれば通えます。
大城教育長	まで教室の指導教諭、指導員がかなり努力しておりまして、改善がみられて学級に戻れているケースもあるようですが、新たに入室する児童生徒

<p>平良委員</p> <p>大城教育長</p>	<p>もいますので、そこは丁寧に指導していけるようにしてまいりたいと思います。</p> <p>学校現場ではわからない先生方も多くてですね、機会をとらえてまていだ教室の詳しい内容などを周知をする必要があるのかなと思います。</p> <p>これまでも校務支援システムで周知を図っているところですが、今後もより丁寧に説明をしながら活用に向けて周知していきたいと思います。</p> <p>他に質疑等ございませんか。</p> <p>質疑等なければ、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>それでは、「議案第44号 宮古島市立適応指導教室設置要綱の廃止について」と「議案第45号 宮古島市立適応指導教室設置規則の全部改正について」は、原案のとおり可決とします。</p> <p>休憩します。</p> <p>再会します。</p>
<p>大城教育長</p>	<p>次に日程第10「議案第46号 宮古島市未来創造センター長の任用について」は人事に関する案件となるため、秘密会にしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>異議なしと認め、宮古島市教育委員会会議規則第9条の規定により、これからの審議については秘密会とすることと決定しました。</p> <p>関係者以外は、退席をお願いします。</p> <p>(秘密会につき会議録省略)</p> <p>ここで秘密会を解きます。</p> <p>それでは、「議案第46号 宮古島市未来創造センター長の任用について」は、原案のとおり可決とします。</p>

大城教育長

次に日程第11「その他」になりますが、平良委員から部活動の地域移行についての現状と今後の方針等について説明が欲しいという事でしたので説明をお願いします。

学校教育課

古堅指導主事

部活の地域移行に関しまして現状はまだ進んでいません。県の推進計画が今年8月頃に出るという事で、それもみながらと考えていますが、待っているのは前に進まないの、まずは子ども達や先生方、保護者へどれだけニーズがあるのかも踏まえながらアンケートを取りたいと思っています。宮古ならではの地域移行のやり方もあるんじゃないかと話をしている、受け皿的に本島みたいにスポーツクラブとかがあるわけでもないの、学校の部活動のシステムを残しながら、先生達の負担軽減を図りながら部活動指導員も利用していきながらと考えています。ただ部活動指導員はお金がかかる事で、国、県、市町村が3分の1ずつ負担するという事ですが、こちらの要求が100%通るとも限らないですし、学校にも調査しどれくらい必要か、段階的に増やしていった方がいいのではないかと考えています。宮古地区は生徒も少なくなり、チームを組めずに合同でという現状、学校にやりたい部活がなくて、他の学校で活動し大会に出るといような事も考えてやっていけたらと思っています。

もう一つ、現状では土日の大会運営は市になっていて、中体連の話になってくるのですが、そこも変わらないのであれば今までどおり土日もやるというような先生方の声も聞こえたりしますので、そこら辺もうまく調整しながらやっていけたらと思っています。

学校教育課

与那覇課長

まずは次年度から3年間は移行期という事で体制作りをする。まず令和5年度は主体となる子ども達が放課後の活動、土日の活動でどれだけ何をしたいのかという調査をした方がいいのかなと思います。教員の働き方だけがクローズアップされている部分がありますが、やはり部活の主体となるのは子ども達なので、やりたい競技、やりたいクラブは何なのか。今プログラミング等もあるので、希望する子ども達がいた時に、受け皿となる指導者がいるのかということも確認をしなければならない。部活動の基本方針で土日は必ず1日休むことになっていますが、土日に限った地域移行の場合、1日だけを地域に移行するのが本当に現実的なのかということではあるんですね。大体土日に大会が開かれたり練習試合があるので、その時は今指導している学校の先生や外部コーチが連れて行くという事になるので、なんら変わ

	<p>らない部分が出てきたりします。3年かけてそこら辺のすり合わせをやらな いといけない。</p> <p>全国ではものすごく困難な事例の報告もあって、クラブチームに移行した 場合にはやはりお金がかかるんですよね。地域といっても範囲がどの程度な のか。例えば北部地区や城辺の子ども達が平良まで通って、それを地域と判 断するのか、その辺はすごく曖昧なところがあって、他の都市部では沢山受 け皿があるけども、山間部等ではやはりかなり苦戦しているようです。</p> <p>宮古ならではの、子ども達の放課後の活動をどうするかという視点を持 った方がいいのかなというふうに考えます。まず現場の先生方や子ども達の声 ですね。</p>
大城教育長	<p>スポーツ庁、文化庁からは令和5年度からの3年間で、休日の地域移行が 行えるよう準備する事となっているんですが、ゆくゆくは全て部活動が地域 移行されるという事を見据えて、まずは休日からという事なので、6年間で 全ての学校での部活動の地域移行へという事を示されているんですね。ただ その中でやはり昨年文化庁、スポーツ庁から示された方針が各自治体から地 域の人材確保という点で大きな課題があるという事でかなり意見が寄せら れ、今見直しが図られているんです。その見直しがどのようになってくるの かという事も今まだ掴めない状況ですし、公的な支援がどこまで得られるの かというところも見えてこないの、それらをしっかり見据えた上で兼業も 含めて考えていきたいと思います。この件でご質問ありますか。</p>
中尾委員	<p>全国の教育委員のオンライン会議の際に、この課題を7県、7人でディス カッションしたのですが、ほぼ100%何もできない状況と言っていました。基 本的には人や予算の確保も課題があまりにも多すぎて手がつけられない。そ の中でも一番地域にやってくれる方がいるのかというのが一番難しいと皆 さん仰っていました。</p>
大城教育長	<p>ただ、先生方の負担になっている事は事実なので、その負担をどう解消し ていくのか、軽減を図っていくかっていうところは大きな課題だと思いま す。その中で課長や主事が言ったように子どもを主体に考えながら、子ども 達にとってより良い部活動ができるように考えていきたいと思います。</p>
平良委員	<p>学校教育の中から部活動を切り離すのではなくて、そういう形を維持しな</p>



	<p>がら地域も連携して、教職員の負担軽減ができるような方法が見つければいいなと思うんですね。</p>
<p>ド地委員</p>	<p>定年退職した 60 から 70 までの間の先生方は、退職してから活動の場があまり見つからないという方もいますので、体育や音楽関係はなるべく専門の先生に、やっていただけるかという交渉を皆さんの方から持ちかけたりして、退職教員だけではなく市役所や会社の OB など、学生時代にそれに関わった方とか、趣味でやっている方、探せば結構出てくると思います。</p>
<p>学校教育課 与那覇課長</p>	<p>先生方の負担軽減もありますが、部活動で育てられて教員になったという先生は、やはり自分も教員生活の中で部活動に関わりたいという先生は沢山いるので、そういう先生方に対しての手当や、一美委員が仰ったように退職した後もまだまだ情熱を持っている先生方や、克部長の様な市役所を退職される方もいますので。</p>
<p>生涯学習部 友利部長</p>	<p>地域移行の話というのは、学校の先生方の負担が非常に大変だという事で、おそらく学校の先生方から上がってきてスタートしているのかなと思うんですけど、現場は意外とやってもいい感じなので、先生方の中でも認識の違いがあるのかなというのが気になるところです。あと一美委員が仰ったように学校を退職された先生が一番理想だと思うんです。何故かという、この間の教育の日の講演会でもでもありましたが、ハラスメントの問題が難しい大きな問題ですので、我々みたいな全く子ども達と特に接した事のないような人が指導するようになってくると、熱血的になって今どきの指導に合わないような事になるのがもう自然かなと思うんですね。そういう意味で学校の先生方が続けて指導する方が一番理想的なのかなという気はしますね。</p>
<p>平良委員</p>	<p>部活動は時間も拘束されるし、プライベートの時間もだいぶ割かれますので大変です。ただそれを口に出せない先生方もいると思います。特に宮古島市の場合は子ども達の行き場がないですね。放課後、部活動で子育てをしてきたっていう保護者が多分多いと思うんですね。部活動というものはもちろん学校教育の中の一環と考えられている部分もありますが、保護者にとっては子育ての一端を担ってくれるという部分もあって、非常に貴重な場だと思うんですね。でも中には声を出せない教職員もいて、そこら辺をどういうふうによく調和していくかが課題かなと思うんですね。</p>

前泊委員	<p>今の段階では中学校が対象ですよね。先程アンケートの話がありました が、部活が好きな人もいる反面、校務分掌で全く指導した事のない部活に当 てられて、とても苦しいという声も聞いたりするので、アンケートを取るの であれば、全ての先生方にもアンケートを取り、本当に何が苦しめている要 因なのか、何が負担となっているのか、本当に素直な声、今一度、わかって いそうで、もしかしたらわかってないところもあるのかなっていうところも あるので、しっかりと聞いた上で、それこそ宮古島市のものを探っていって らいいのかなと思います。</p>
平良委員 生涯学習部 友利部長	<p>中学校ができれば、次高校というふうに進んでいくみたいです。</p> <p>多分現実的な対応しかできないと思うんですよ。というのは別に続けても いいという先生方もいらっしゃるわけですよね。その先生方をどれくらい確 保できて、あと足りない部分をどうやってその地域から確保するかという部 分、探せなかった場合は今変わらないんじゃないかという事なりかねないか もしれない。それもしょうがないかなというふうに思いますけどね。</p>
平良委員	<p>国が最終的に決定するじゃないですか。学校現場からも部活動を切り離す とした場合は市町村としては何かできますか。いや宮古島市としては部活動 は教育活動の一環としてやっていきたいという主張はできますか。</p>
大城教育長	<p>これは難しいと思います。国、スポーツ庁、文化庁、そして文科省が関わ ってきて、向こう6年以降はもう完全に地域移行という方針はほぼ決定して いる感じなんです。ただ、いろんな声が上がって見直しということになっ ているんですが、その方向性はもう変わらないような印象を受けます。地域 の人材確保もできませんとなった場合は、自治体に応じてというような内容 にはなってくるのかなと思います。今でも自治体の実情に応じてというよう な表現も中にはありますが、実際そういう地域で人材確保できない場合はと いう事で、うるま市等はスポーツ関係が加盟している人材バンクを市が去年 ぐらいですかね、指定管理させてそこから指導者を派遣しているんですね。 国が県内で糸満とうるま市でしたかね。2ヶ所限定して進めているんですが、 その方向性で完全に地域から人材を派遣してもらおうというような方向性に 進むという事で、県内ではその2市が実験的に取り組んでいるところで、そ れを検証した上で今後決まっていくのかなとは思いますが、いろいろ課題</p>

	<p>が出ているので結果どうなるかっていうところで断定的なことは言えないんですけど、一応方向性としてはそういう方向で。</p>
中尾委員	<p>2市の場合はその先生の兼業っていうのはあるんですかね。うるま市と糸満では人材バンクの中に先生が兼業っていうのはあるんですか。</p>
大城教育長	<p>それはあるんですかね、聞いてないです。</p>
平良委員	<p>県が兼職兼業を認める方向で動いているようです。</p>
生涯学習部 友利部長	<p>それができないと厳しいですよ。</p>
下地委員	<p>これは国が提供してきたシステムですよ。ですから準備段階こういうふうにやった方がよいよ、学習指導要領という要領に基づいてこういう指導の仕方をするという文部省からの通達があるように、地域移行についても責任を持って、こういう風にした方が理想的ですよ、現実的です。地域はもともとせがまんといかんですよ国に。田舎の市町村は指導者が足りない、人材が不足だ、あるいは予算が不足している。その地域に応じた困った面があるから、これをどのように解決したらいいかというような。</p> <p>宮古島市のいいところは、スポーツ教育に関して各競技の協会があって、中体連や高体連とは別に、各協会主催の競技会があって、スタッフも結構いて年間いくつかの行事をやっています。役員も年々交代もスムーズに、予算は国や市からも補助は殆どないに等しい状態で自分らの会員で会費を出し合っていてありますからね。こういうのを活用すべきですよ、教育委員会は。</p>
大城教育長	<p>本当に子ども主体の先生方の負担軽減に繋がるようなやり方で、しばらく続けながら、国や県の様子を見ながら、他の自治体の状況を見ながら取り組んでいきたいと思いますが、大変難しい。</p>
生涯学習部 友利部長	<p>今後はやはり学校側に預けてしまうのかですよ。学校は基本的にはインフラを整備してもらってそれを運用するのが学校現場だと思うんですね。今の問題っていうのはインフラの問題ですから、仮にスポーツ協会、体協との調整が必要であればそれは事務局で行っていく。</p>

<p>大城教育長 学校教育課 与那覇課長</p>	<p>体制的な部分はしっかり整えながら、取り組んでいきたいと思います。</p> <p>国のその方針の中に中体連をどうするかがはっきりしてないんですよ。中学校の部活動は中学校体育連盟がやっているんですけども、中体連を残すのか、いつまでに解散するのかそういったのがはっきりしないと、先生方は中体連のもとで部活もやっているし、中体連のバスケット専門部がバスケット協会の一員でもあるというような組織の現状があるので、その部分はあまり示さない。ただ地域に何か丸投げしているような感もあるので、今後また国や中体連の動きを見ながらやるという感じです。</p>
<p>大城教育長</p>	<p>委員の皆さん他に何かありますか。部活動の地域移行について。よろしいですか。</p> <p>部活の地域移行については終わりました、続きまして令和4年度の小中学校卒業式の告辞割り当てについて、説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課 与那覇課長</p>	<p>(資料に基づき説明)</p>
<p>大城教育長</p>	<p>皆さんお忙しい中ではありますがよろしく申し上げます。</p> <p>続いて西辺幼稚園の件について、前泊委員からその後の経過についてのご質問ですが、担当が不在という事で次回の定例会でという事にします。</p> <p>続いて令和5年度宮古島市一般会計予算について説明をお願いします。</p>
<p>教育部 砂川部長</p>	<p>(資料に基づき説明)</p>
<p>前泊委員</p>	<p>文化ホール運営費の修繕費が1000万、今年度、大規模修繕があったのに他に予定があるんですか。もう一点、未来創造センター費、今年度は0ですがセンター長の報酬はどこから出していたのでしょうか。</p>
<p>教育部 砂川部長</p>	<p>2点目について説明致します。センター長報酬と、光熱水費は図書館費に入っていましたが、次年度からは未来創造センター費での支出になります。</p>
<p>生涯学習部 友利部長</p>	<p>ホールについて大規模な工事は今年度実施しているところですが、例年、1000万数百万程度の修繕というのは発生をしている状況です。なにぶん30</p>

<p>大城教育長 教育総務課 松堂次長</p>	<p>年近い建物でありますので何かしらの修繕は毎年行っております。長寿命化を図りながら、計画的に修繕を進めていきます。</p> <p>一括交付金活用を念頭に置いていますので、一括交付金と常に調整をしていきます。</p> <p>次に令和4年度一般会計補正予算について説明をお願いします。</p> <p>(資料に基づき説明)</p>
<p>大城教育長</p>	<p>一般会計補正予算第8号について説明がありましたが、ご質問がありましたらお願いします。</p>
<p>前泊委員</p>	<p>社会教育費の生涯学習振興費で放課後子供教室の実施校が7校から4校に減った。それから学校支援地域本部事業、これからコミュニティスクールをやっていく中で、地域コーディネーターは重要な役割を果たしてくると思うんですけど、ここも人数が減った。それから家庭教育支援事業は活動日数の減と、コロナ禍もあったのでいろいろあると思うんですけども、ここら辺の状態、現状がどうなっているのか。</p> <p>もう一点は、報酬で例えば先程の課題を抱える児童生徒の支援員が欠員による減額補正ですが、今年度6名の予定が5名に対して、次年度は9名にという提案があったんですけども、学校では先生の数を確保するのが大変というの聞こえる中、課題があるから増やしていこうという計画でも、実際に人を集める事ができるのか。予算は勿論計上していくと思うんですけど、一生懸命努力なさっている段階だと思うんですけど、そこら辺の現状等を教えてください。</p>
<p>大城教育長</p> <p>生涯学習振興課 梶原課長</p>	<p>課題を抱える児童生徒の支援事業は、6人採用していたんですが途中で諸事情により退職したんですね。退職した時期が年度後半でしたので、途中での採用は見送り、次年度改めてという事になりました。</p> <p>放課後子ども教室の件ですが、空き教室がなくなったので実施数を減らさざるを得なかったという事なんです。コーディネーターも同じ理由です。家庭教育の方の日数は、敢えてコロナを想定せずに予算を組んだので、日数の減になります。</p>

<p>前泊委員</p> <p>大城教育長</p>	<p>因みに放課後子ども教室の方ですが、先日関係者で集まり意見交換をしたんですが、やはり教室の中だけで教えられる事も沢山あるので、もっと増やせるように何か努力できないかという話がありまして、例えば狩俣なんかですと、自治会の集会場で実施する事が可能なようですので、そういった事例も踏まえて、みんなでもうちちょっと報告会を持って、アピールや人材確保をした上で増やしていけないかなと思っております。来年度予算も7校分計上しておりますので、子ども教室についてはもう一つ実施校拡大の為に努力していきたいと思っています。</p> <p>すごく子どもは楽しみにしている教室でしたので、特別支援学級が増えてなかなか教室が空いてないっていう事があれば、地域の集会場だったり何かしら出来たらいいなと思います。</p> <p>そのように努めてまいりたいと思います。</p> <p>他にありますか。なければ、以上を持ちまして本日の日程はすべて終了しました。</p> <p>これで、令和4年度第11回宮古島市教育委員会（定例会）を閉会します。</p> <p>お疲れ様でした。</p>
	<p style="text-align: right;">教育長 大城 裕子 </p> <p style="text-align: right;">会議録署名委員 前泊直 </p>